

令和2年度 数学予想問題1 解答解説

大問1 小問集合② 配点15点

問1 (ア:2点, イウ:各1点) 2018年度愛知県A

$a \setminus b$	1	2	3	4	5	6
1	1	2	3	4	5	6
2	2	4	6	8	10	12
3	3	6	9	12	15	18
4	4	8	12	16	20	24
5	5	10	15	20	25	30
6	6	12	18	24	30	36

ア...8通り イ...36通り

ウ... $\frac{8}{36} = \frac{2}{9}$

問2 (各2点) 2010年度札幌光星高校

$\angle BOC = 102^\circ$

$\angle OAB = \angle OBA = 26^\circ$ より, 小さい方の $\angle AOB = 128^\circ$, 大きい方の $\angle AOB = 232^\circ$ なので,

$\angle APB = 232 \div 2 = 116^\circ$

問3 (ア:2点, イウ:各1点)

2017年度札幌第一高校

ア...

$x^2 - 6x + 8 = (3 - \sqrt{5})^2 - 6(3 - \sqrt{5}) + 8$

$= 9 - 6\sqrt{5} + 5 - 18 + 6\sqrt{5} + 8 = 4$

イウ...

$x^2 - 6x + 8 = (x - 3)^2 - 9 + 8 = (x - 3)^2 - 1$

問4 (3点) 2017年度都立立川高校

辺 AB, BC の垂直二等分線を引き, $\triangle ABC$ が内接する円を描く。円と, 辺 AB の垂直二等分線の交点が D。(円周角の定理)

大問2 何かと記述させる問題 配点7点

2015年度長野県

問1 (3点)

43

問2 (4点, 記号のみ正解は1点)

記号...ウ

階級 64~70g の相対度数を, 卵の総数にかける。

大問3 関数 配点10点

問1 問2:オリジナル 問3:2019年度千葉県

問1 (3点)

B (6, 72) より, $72 = 36a \quad a = 2$

$y = 2x^2$ に $x = 2$ を代入して, A の y 座標 8

問2 (3点)

$2 \leq x \leq 6$ では原点 O を通らない。

$x = 2$ のとき $y = 4$, $x = 6$ のとき, $y = 36 \quad 4 \leq y \leq 36$

問3 (4点)

A (2, 2) B (6, 18) P (-6, 18) と表せる。

【P の座標 1点】

直線 AP の式は, $y = -2x + 6$ と表せるから, Q (0, 6)

【Q の座標 1点】

直線 AB の式は, $y = 4x - 6$ と表せる。 $y = 6$ を代入し, C(3, 6) とする。すると,

$\triangle ABQ = \frac{1}{2} \times 3 \times 6 + \frac{1}{2} \times 3 \times 10 = 24$

【 $\triangle ABQ$ の面積 1点】

直線 AB と x 軸との交点を D とする。D($\frac{3}{2}$, 0)

$\triangle ABR = \frac{1}{2} \times (t - \frac{3}{2}) \times 18 - \frac{1}{2} \times (t - \frac{3}{2}) \times 2 = 24$

これを解いて, $t = \frac{9}{2}$ 【答え 1点】

大問4 証明 配点8点

オリジナル

問1 (3点)

点 O から CD に垂線 OH を下ろす。

$\triangle OCD$ は二等辺三角形なので,

$OC = 4 \text{ cm}$, $CH = 3 \text{ cm}$ より, $OH = \sqrt{16 - 9} = \sqrt{7} \text{ cm}$

$\triangle ABE = \frac{1}{2} \times 6 \times \sqrt{7} = 3\sqrt{7} \text{ cm}^2$

問2 (5点)

△OAC と △OBD において、

仮定より、OA=OC=OD=OB…①

①より、二等辺三角形の底角は等しいから、

$$\angle OCD = \angle ODC \dots ②$$

CD//AB より平行線の錯角は等しいから、

$$\angle OCD = \angle AOC \dots ③$$

$$\angle ODC = \angle BOD \dots ④$$

②, ③, ④より、 $\angle AOC = \angle BOD \dots ⑤$

①, ⑤より2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle OAC \equiv \triangle OBD \dots ⑥$

したがって、 $\angle OAC = \angle OBD$ ($\angle EAB = \angle EBA$)
より、2つの角が等しいから、 $\triangle EAB$ は二等辺三角形…⑦

①, ②, ⑤, ⑥, ⑦ → 各1点 【↓別解】

AB//CD より、平行線の錯角は等しいから、

$$\angle BAD = \angle ADC, \angle ABC = \angle BCD \dots ①$$

\widehat{BD} , \widehat{AC} に対する円周角だから、

$$\angle BAD = \angle BCD, \angle ABC = \angle ADC \dots ②$$

①, ②より、 $\angle BAD = \angle ABC \dots ③$

\widehat{CD} に対する円周角だから、 $\angle CAD = \angle CBD \dots ④$

$$\text{また、} \angle EAB = \angle BAD + \angle CAD$$

$$\angle EBA = \angle ABC + \angle CBD$$

なので、 $\angle EAB = \angle EBA$ となるから、2つの角が等しいので、 $\triangle EAB$ は二等辺三角形…⑤

①, ②, ③, ④, ⑤ → 各1点

大問5 学校裁量問題 配点20点

問1 (各4点) オリジナル

(1)

側面の扇形の弧の長さは、中心角を x とすると、

$$2\pi r = 2\pi R * \frac{x}{360} \quad \text{と2通りで表せる。【各1点】}$$

$$\frac{x}{360} \text{ について解くと、} \frac{x}{360} = \frac{r}{R} \dots ①$$

おうぎ形の表面積は、

$$\pi R^2 * \frac{x}{360} \quad \text{【1点】 と表せる。①を代入して、}$$

$$\pi R^2 * \frac{r}{R} = \pi Rr \quad \text{【1点】}$$

(2)

$$\pi(R-2)(r+2) + \pi(r+2)^2 = 55\pi \quad \text{となるので、}$$

$$(r+2)(R+r) = 55 \quad 55 = 1 \times 55, 11 \times 5 \text{ と表せるので、}$$

$R+r$	$r+2$
11	5
5	11
55	1
1	55

左の表のようになるが、 r, R は自然数、 $R > r$ なので、上のみとなる。よって、 $(R, r) = (8, 3)$ このとき、OA の長さは、
 $\sqrt{64-9} = \sqrt{55} \text{ cm}$

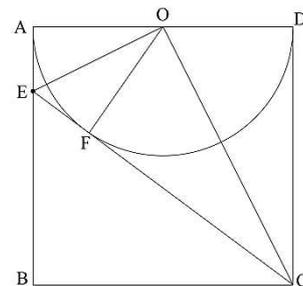
問2 (4点) 2008年度ジュニア数学オリンピック

$\triangle OAE \equiv \triangle OFE$, $\triangle CFO \equiv \triangle CDO$, さらに $\angle COE = 90^\circ$ より、 $\triangle OFE \sim \triangle CFO$ 。相似比は $1:2$ なので、

$$\triangle CDO = \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times 1 = \frac{1}{4} \text{ より、}$$

$$\triangle CFO = \frac{1}{4}, \quad \triangle OAE = \triangle OFE = \frac{1}{16} \text{ となるから、}$$

$$\triangle CBE = 1 - \frac{1}{2} - \frac{1}{8} = \frac{3}{8}$$



問3 (各4点) 2017年度大阪府B

(1)

$$AG = \sqrt{(8-x)^2 + 16} \quad \text{【1点】}$$

$$CH = \sqrt{x^2 + 16} \text{ より、} AH = \sqrt{x^2 + 32} \quad \text{【1点】}$$

$$\text{よって、} (8-x)^2 + 16 = x^2 + 32$$

$$16x = 48 \quad \mathbf{x = 3} \quad \text{【2点】}$$

(2)

$\triangle BGI \sim \triangle EHJ$ で、相似比が $2:6=1:3$ 。JH=6 cm
EB, HG を延長して、交点を O とする。OB:OE=1:3 となるから、OE=6 cm。三角錐 O-EHJ の体積は、

$$\frac{1}{3} * \frac{1}{2} * 6 * 3 * 6 = 18 \text{ cm}^3$$

体積比は、 $27:(27-1) = 27:26$ となるので、求める

$$\text{体積は、} 18 * \frac{26}{27} = \frac{52}{3} \text{ cm}^3$$